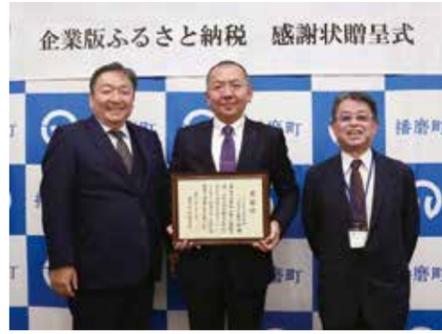


ご寄附を活用し、安全・安心なまちづくりを推進してまいります



企業版ふるさと納税 (地方創生応援税制) について

ハリマ防災株式会社様から企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました

ハリマ防災株式会社(本社所在地・明石市)様から、企業版ふるさと納税として10万円のご寄附をいただきました。ハリマ防災株式会社様からのご寄附は、今回で「3回目」です。ご支援に感謝の意を表すため、感謝状を贈呈しました。

この度の寄附金は「安全・安心に暮らせる「まち」を創る事業」に活用させていただきます。

☎ 079-435-0356

企画課政策調整係

ハリマ防災株式会社(本社所在地・明石市) 明石エリアを中心に防災インフラの構築に向けたトータルサービスを提供している会社です。

今年も素晴らしい作品が数多く応募されました

- 「第16回 播磨町図書館を使った調べる学習コンクール」入賞者**
- 奨励賞以上に入選された方に向けて、2月14日に表彰状授与式を行いました。応募総数843作品の中から、57作品が入選しました。
- ☎ 079-437-4500
- 問 播磨町立図書館
- 受賞者一覧(敬称略)
- **《町長賞》**
- 小学生の部
 - 大崎 真央 (播磨小学校6年生) ※
 - 下山 卓 (播磨南小学校5年生) ※
 - 金澤 陸真 (播磨南小学校4年生) ※
 - 《教育長賞》
 - 小学生の部
 - 古瀬 結基 (播磨小学校6年生) ※
 - 細川 柚菜 (蓮池小学校4年生) ※
 - 池本 岳 (蓮池小学校2年生) ※
 - 子どもと大人の部
 - 市毛 芹佳、市毛 亜由美 (蓮池小学校2年生) ※
- **《図書館長賞》**
- 小学生の部
 - 山本 梨愛 (播磨小学校5年生) ※
 - 高橋 紀帆 (播磨西小学校5年生) ※
 - 堺 惟登 (播磨小学校4年生) ※
 - 角本 琴音 (播磨南小学校4年生) ※
 - 《審査委員会賞》
 - 小学生の部
 - 古瀬 生真 (播磨小学校4年生) ※
 - 梅本 新菜 (播磨南小学校3年生) ※
 - 佐伯 楓美 (蓮池小学校3年生) ※
 - 橋本 詩 (播磨西小学校2年生) ※

「自分らしく楽しく健康に生きる」ことを支援するために

「高血圧ゼロのまち」モデルタウン宣言式を行いました

日本高血圧学会が主催の「高血圧ゼロのまち」モデルタウン事業に応募し、播磨町が東播磨地域で初めて承認を受けました。高血圧は、脳血管疾患や心臓病・腎臓病の最大の危険因子であり、平均寿命や健康寿命の延伸において高血圧の予防と適切な血圧管理が極めて重要です。播磨町でも、透析患者の約9割が高血圧を合併し腎不全を引き起こしていることが分かっています。

日本高血圧学会の会員で、播磨町のアドバイザーである中田邦也さん(加古川総合保健センター理事長 医師)は、モデルタウン承認書を町長に手渡し、「日ごろから減塩を心がけることや血圧測定をして体調管理をすることが大切。早めに受診をすることで、適切な治療を受けることも重要」と話されました。

☎ 079-435-2611

健康福祉課健康係



- **《ジョセフ・ヒコ賞》**
- 中学生の部
 - 大西 莉宇 (播磨中学校1年生)
- **《はりま未来賞》**
- 小学生の部
 - 本山 葵 (播磨小学校6年生)
 - 浅原 琉生 (播磨南小学校6年生) ※
- **《奨励賞》**
- 大人の部
 - 大西 一也 (播磨町) ※
- **《佳作》**
- 小学生の部
 - 小倉 夏帆 (播磨南小学校6年生)
 - 池本 峻 (蓮池小学校5年生)
 - 西村 咲玖 (播磨小学校4年生)
 - 清水 心莉 (播磨南小学校4年生)
 - 鷲野 永奈 (播磨南小学校4年生)
 - 中原 蓮斗 (播磨小学校3年生)
 - 筒井 ひなた (播磨南小学校3年生)
 - 山本 芽依 (蓮池小学校2年生)
- **大人の部**
- 井上 晴喜 (播磨町)
- **中学生の部**
- 今井 美優 (播磨中学校3年生)
- 稲崎 友菜 (播磨中学校2年生)
- **小学生の部**
- 井元 姫奈 (播磨小学校6年生)
- 村津 柚花鈴 (播磨小学校6年生)
- 村上 漣 (播磨南小学校6年生)
- 岡田 心実 (蓮池小学校6年生)
- 北芝 葵 (蓮池小学校6年生)
- 上田 海里 (播磨小学校5年生)
- 空 朋輝 (播磨小学校5年生)
- 福井 稜 (播磨小学校5年生)
- 渡邊 藍香 (播磨小学校5年生)

町内外から1,400人を超えるランナーが参加!



第48回播磨町ロードレース大会を新島コースで開催

1月25日、播磨町の冬の風物詩「第48回播磨町ロードレース大会」を開催し、1400人を超えるランナーが各部門に分かれて疾走しました。

ゲストには益子直美さん(元女子バレーボール日本代表)をお迎えし、イベントを盛り上げていただきました。また、会場には飲食・物販ブースもあり、参加者の笑顔であふれていました。

このたびの開催にご協力いただいた関係者の皆さまならびに協賛企業各社に改めて深く感謝申し上げます。

【特別協賛】但陽信用金庫

【協賛】株式会社リョーサン 他23社

詳しくは、播磨町ホームページをご覧ください。

☎ 079-435-0565

問 協働推進課

播磨町ホームページロードレース大会

- ▲町長賞受賞作品の表紙
- 太田 愛美 (播磨南小学校5年生)
 - 坂井田 望未 (播磨南小学校5年生)
 - 藤家 花奈 (播磨南小学校5年生)
 - 柴田 彩葉 (蓮池小学校5年生) ※
 - 原山 清彩 (蓮池小学校5年生)
 - 田中 陽央梨 (播磨南小学校4年生)
 - 村上 凪沙 (播磨南小学校4年生)
 - 菊地 真央 (播磨小学校3年生)
 - 寺若 登希 (播磨小学校3年生)
 - 平野 巧麻 (播磨小学校3年生)
 - 高橋 嬉多 (播磨西小学校3年生)
 - 五角 咲柚 (播磨南小学校3年生)
 - 鈴木 湊 (播磨南小学校3年生)
 - 黒石 光莉 (播磨小学校2年生)
 - 長濱 ひいろ (播磨小学校2年生)
 - 岩崎 想 (蓮池小学校2年生)
 - 谷口 創 (蓮池小学校2年生)
 - 藤原 朔杜 (蓮池小学校2年生)
- ※の受賞者の作品は公益財団法人図書館振興財団主催の「第29回図書館を使った調べる学習コンクール」(全国コンクール)へ推薦しました。

地域のつながりと防災～誰一人取り残さない防災・減災～

令和7年度播磨町自主防災組織
合同研修会

12月13日、中央公民館大ホールで自主防災組織合同研修会を実施しました。今回の研修会は、平時からのつながりという観点から、孤独・孤立対策についても盛り込んだ内容で行いました。研修会には自主防災組織のほか、消防団、民生児童委員、学校長など約80人が参加しました。

今年度の研修会は、松川杏寧さん（兵庫県立大学大学院 准教授）に、事例紹介を交えながら発災時の対応や災害時に配慮が必要な人に向けた個別避難計画などについて講演いただきました。

また、古田東部連合自治会自主防災会による防災訓練の報告や、兵庫ヤクルト販売株式会社、播磨町社会福祉協議会、播磨町健康福祉課による播磨町のつながりづくりの報告を行いました。

☎ 079-435-0991



播磨町人権・同和教育研究協議会の研究大会を開催しました

播磨町人権・同和教育研究協議会
(通称 播同協)第47回研究大会

播磨町での人権教育・啓発に関する最大の行事である播同協の研究大会が2月7日に播磨町中央公民館で開催され、約254人が参加しました。

今回は「人権・同和教育の実践を踏まえ、ふれあいと対話・交流を深める学習を通して、確かな人権意識の高揚に努め、日常生活につなげよう。」をテーマとし、4分野（地域、学校園、社会教育団体、職域団体）から5団体（本荘古田南自治会、蓮池こども園、蓮池小学校、女性推進、町職員推進）が実践発表を行いました。

また、分野毎に分かれて参加者同士の意見交換や、所属する団体や地域での課題や、それに対する取り組みの紹介が行われることで、より人権に対する学習を深めることができました。

☎ 079-435-0303



「シニア」から「ハイシニア」へ！いくつになっても元気に試合

第27回播磨町長杯ハイシニアソフト
ボール記念大会が開催されました

11月23日、ハリマシニアソフトボールチームが主催する第27回播磨町長杯ハイシニアソフトボール記念大会が開催されました。当日は、招待チームとして播磨中学校女子ソフトボール部も試合に参加し、大会を盛り上げました。

ハリマシニアソフトボールチームの中尾安夫監督は、「今年から高齢でも参加しやすい「ハイシニア」の大会に変わりました。88歳のメンバーも活躍しています。みんな、まだまだ元気に試合しよう！」と呼びかけました。

☎ 079-435-0356



町長は始球式を務めました▶



きゅんぱすだより

蓮池幼稚園

大好き なかよし家族 異年齢交流を通して

年少、年中、年長児が交流する「なかよし家族」を4月に決め、1年間、いろいろな関わりを深めてきました。

年長児は、初めは年少、年中児にどのように関わるとよいか迷うことがありましたが、「一緒に体操しよう」と声を掛けて優しく手を引いたり、「どの絵本にする？」と絵本を借りる手伝いを進んでしたり、関わり方を考える姿が見られるようになってきました。交流



▲一緒に体を動かす楽しさを感じています



▲「ジャンケンポン!! 楽しいね」

する機会が増えるにつれて、相手への思いが膨らみ、したい遊びの時間に声を掛けて遊びに誘ったり、運動会や音楽会の取り組みの様子を見て、なかよし家族の頑張りを言葉で伝えたりするようになってきました。

年少、年中児は年長児への憧れの気持ち、年長児は相手を思う優しい気持ちが育っています。

一年間の関わりを通してこれからも人々を思う心を大切にしたいと思っています。

多様な参加でつくる地域の取り組み

播磨町では町制60周年の令和4年に協働のまちづくり宣言を発出しました。協働のまちづくりは目に見えるものではないですが、ささやかながら地域での変化が起きているとあります。

協働のまちづくり宣言の冒頭には「わたしたちは播磨町の未来に向かって、みんな考え、みんな話して、みんな力を合わせて、人と人がつながるまちづくりを実現するため、「協働のまちづくり」を宣言します。」とあります。孤独・孤立対策や居場所づくりで代表されるように人と人がつながるまちに向けて様々な取り組みが進んでいます。例えば野添コミセンでは毎年成人の日「新春の集い」として、歩こう会となどを開催しています。今年も、準備予定だった前日が強風のため、やぐらは組み上げられず、急遽当日の朝からやぐらを組み立てることにしました。ここには自治会や各種団体から、あて職で参加されている方もいれば、コミュニティ



▲野添コミセンとんどの様子

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。

まちづくりアドバイザーがお届けする
まちアド通信 協働推進課住民協働係
☎ 079-435-2364